

【幹事会のページ】

会員の皆様のご協力により、第36回熱測定討論会および第27回通常総会は無事終了いたしました。どうも有り難うございました。幹事会も新メンバーを迎えて2001年度の活動を開始しております。2001年度も会員の皆様にご意見をいただきながら、日本熱測定学会のさらなる発展に向けて努力したいと考えております。今後とも皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

幹事会の開催状況

10月14日に第5回幹事が学会事務局において開催されました。学会への新入退会者と会員数の現状、委員および幹事選挙の開票結果、第45回熱測定講習会、会誌の編集状況、討論会の準備状況等についての報告と、これに基づく議論が行われました。また、第1回幹事会は、2000年度と2001年度の幹事の出席による新旧合同幹事会として、討論会会期中の11月9日に開催されました。第1回委員会は11月10日に開催されております。これらの会議におきましては、主に11月10日に開催された通常総会の資料についての検討を行いました。総会資料は、会員の皆様のご承認をいただきましたので、本会誌Vol.28, No.1に掲載の予定です。

第2回幹事会は2001年1月13日に開催の予定です。ご意見をお持ちの方は、学会事務局または庶務幹事までご連絡下さい。

事業計画

第31回熱測定ワークショップ「熱測定標準物質を考える」は、熱測定討論会の前日（11月8日）に、討論会会場である近畿大学において開催されました。参加者数は35名で、標準物質の現状とその問題点について、意見の交換が行われました。また、第32回熱測定ワークショップ「ナノカロリメトリーの開発に向けて」の開催が、3月17日に予定されております（本号会告参照）。会員の皆様の積極的なご参加を期待しております。

第46回熱測定講習会「初心者のための熱分析の基礎と応用」は、2月26日～28日に大妻女子大学（東京）での開催が予定されております（本号会告参照）。熱分析の多彩な応用を学会内外に示すことができる事業であり、宣伝にご協力ををお願いいたします。今後も、会員にとって有益な講習会、ワークショップ、講演会を開催するべく、企画幹事を中心に検討していきたいと考えております。医薬品の熱測定・熱分析に関するワークショップの開催も計画中であります。今後ともご協力をよろしくお願いします。ご意見・ご提案などがありましたら、事務局または企画幹事までご連絡下さい。

そのほかの事業として、「熱量測定・熱分析ハンドブック」英語版の出版について、徂徠会長が委員長を務める編集委

員会が組織され、実質的な活動を開始しております。この件につきましてご意見・ご要望などがありましたら、庶務幹事までご連絡ください。

なお、No.4の幹事会のページにおいてご報告いたしました第45回熱測定講習会の参加者数を、43名と訂正させていただきます。

熱測定討論会

第36回討論会におきましては、本学会初めての試みとして、最終日（11月11日）の午後に「熱測定若手の会」が開催されました。参加者数43名と大変な盛況で、講師のご講演の後、次回の世話役の決定と「若手の会」の今後の方針の議論を行いました。次回の世話役には、東京工業大学の阿竹・川路研究室が立候補し、満場一致で決定いたしました。熱測定学会の将来の発展のために、是非今後とも「若手の会」に対するご理解とご協力をお願ひいたします。「若手の会」についてご意見・ご要望がありましたら、庶務幹事までご連絡下さい。

第37回討論会（熱物性シンポジウムとのジョイントミーティング）の準備も順調に進行し、実行委員長の長瀬賢三先生を中心に、本幹事会と熱物性シンポジウム実行委員会との間で、会場の割り振りや参加費等の具体的調整に入っております。第37回討論会についてご意見・ご要望がありましたら、学会事務局または庶務幹事までご連絡下さい。

その他

日本熱測定学会の会計は、講習会収入に比較的大きく依存している傾向にあります。収入基盤をより安定なものとするためにも、会員の拡大にご協力いただけますようお願いいたします。

年間予定表（本会主催行事のみ）

2000年

11月30日 「熱測定」 Vol.27, No.5 発行予定

2001年

1月 会長選挙公示

1月13日 第2回幹事会

1月15日 「熱測定」 Vol.28, No.1 発行予定

2月26日～28日 第46回熱測定講習会

「初心者のための熱分析の基礎と応用」
(本号会告参照)

3月17日 第32回熱測定ワークショップ

「ナノカロリメトリーの開発に向けて」
(本号会告参照)

5月31日 会長選挙候補者推薦締切

11月20日～22日 第37回熱測定討論会

(第22回熱物性シンポジウムとの
ジョイント、仙台市国際センター)